

第83回 新潟県 中央メーデー

実 施 要 項

すべての働く者の連帯で、
働くことを軸とする
安心社会と自由で
平和な世界を
つくろう!

■テーマ—

「 絆 」

第83回メーデー新潟県中央実行委員会

新潟市中央区新光町6-2 連合新潟内
TEL.025-281-7555/FAX.025-281-7556



メーデーって何？

歴史

メーデーは、1886年5月1日にアメリカの労働者が、シカゴを中心に8時間労働制を要求するデモンストレーションを行ったことが始まりです。

それまでは1日12時間から14時間労働が当たり前だった当時、「第1の8時間は仕事のために、第2の8時間は休息のために、そして残りの8時間は、おれたちの好きなことのために」（「8時間労働の歌」）を目標に行なわれました。

1889年の国際会議でこのアメリカの労働者の闘いを記念して5月1日を国際的な労働者の団結と闘いの決意を示す日と決め、翌1890年にヨーロッパ各国やアメリカなどで第1回メーデーが実行され、以後も労働者の権利を主張する運動、また、国民がその時々々の要求を掲げ団結と連帯の力を示す日として発展してきました。

今年は、第83回のメーデーです。

日本のメーデー

日本では、1920年5月2日日曜日に第1回のメーデーが上野公園で行われ、およそ1万人の労働者が「治安警察法の撤廃」「失業の防止」「最低賃金法の制定」などを訴えました。翌年からは5月1日となり、開催地や参加人数も増えていきましたが、1936年から1945年までの10年間は戦時下などの理由で開催が禁止されました。敗戦直後の1946年の大会では、北海道から九州まで開催し「働けるだけ喰わせろ」をスローガンに掲げ、11年ぶりに盛大に開かれました（飯米獲得人民大会“食糧メーデー”）。

日本の主権回復後に行われた1952年の第23回メーデーでは、サンフランシスコ講和条約、日米安全保障条約への抗議も主張に含まれ、一部のデモ隊が皇居前広場に入り、解散しようとした矢先に警官隊が撃ったピストルで多数の死傷者（死者2名、重軽傷者2千数百名）を出す事件（血のメーデー）もありました。

この様な歴史を重ねながら83回目のメーデーを多くの皆さんで開催できる事の意義は深く、あらためて『労働者の団結』『平和と幸せへの闘い』を決意し連帯の輪を広げていきましょう。



各国の状況（祝日）

中国では「国際労働節」とするなど、5月1日を祝日とする国も多く、日本でもこの日を祝日にしようと連合は取り組んできました。日本ではちょうどゴールデンウィークの期間に当たり、仮にこの日が祝日になると、日本の祝日法上、前後の4月30日と5月2日が国民の休日（国民の祝日で挟まれた日に該当）となり、最低7日間（4月29日から5月5日まで）の連続した休日ができます。ある試算では「数億円規模の経済効果が見込まれる」と言われていますが、実現には至っていません。企業によっては、メーデーを会社の制定する休日としているところもあります。

第83回 新潟県中央メーデー

実 施 要 項

1 開催期日 2012年4月28日(土)

2 会場 新潟市陸上競技場

3 日程 (1) デモ行進 9:00~10:10
(2) 入場行進 10:10~10:25
(3) 式典 10:25~12:30

◆エコ・ボランティア企画(9, 10ページ参照)

4 式典プログラム (1) 開会宣言(10:25) 牧野茂夫(事務局長)
(2) 主催者挨拶 齋藤敏明(実行委員長)
(3) 来賓挨拶 新潟県知事
新潟市長
新潟労働局長
民主党新潟県総支部連合会代表
社会民主党新潟県連合代表
新潟県労働金庫理事長
新潟県総合生活協同組合理事長
新潟県労働者福祉協議会理事長
(4) 議員団紹介(11:05)
(5) イベント(11:15) 詳細はP10
(6) プラカードコンクール審査結果発表
(7) バックパネル表彰
(8) 特別決議(11:45)
(9) シュプレヒコール
(10) メーデー宣言発表
(11) 花いっぱい運動抽選会(12:00)
(12) ラッキーナンバー抽選
(13) 閉会挨拶 田代 隆(副実行委員長)
(14) 団結ガンバロー(12:30) 齋藤敏明(実行委員長)

☆新潟県花いっぱい運動☆

職場で家庭で
きれいな花を
咲かせましょう!!

身近でCO₂の削減を

祝 第83回メーデー

メーデーって何?

5 集合時間・場所

デモ行進 参加者

第3集団	8:50集合 (9:00出発)	Aコース 新生公園→陸上競技場
第4集団	9:00集合 (9:10出発)	
第1集団	8:50集合 (9:00出発)	Bコース
第2集団	9:00集合 (9:10出発)	多門川公園 →陸上競技場

直接会場に集合する人

9:30~10:00集合
新潟市陸上競技場 各集団席 (7ページ)

各組合の代表者

9:00 新潟市陸上競技場
各集団席 (集団旗の所で責任組合の指示を受ける)

6 デモ行進 (6, 7ページ参照)

Aコース

第3集団—第4集団の順
新生公園～西堀～三越角～東中通～市役所～陸上競技場

Bコース

第1集団—第2集団の順
多門川公園～榎谷小路～東堀～一番堀～市役所～陸上競技場

※行進時は歩道に上がりず車道を歩き、競技場到着まで隊列を乱さないこと

7 入場行進

(1) 入場行進をする人

- ①メーデーに参加している全組合旗 (旗手)
- ②プラカード出品者 ③横断幕をもっている人

(2) 集合・整列

9:30~10:10

第1コーナー入口からスタンド裏にかけて整列 (7ページ)

(3) 行進

10:10 行進開始

第1コーナーから時計回りでトラックを1周

- ◆「①旗手」は、トラックを1周して、各集団席に戻る。
- ◆「②プラカード出品者」は、審査員であるステージ上の来賓にプラカードが見やすいように行進し、各集団席のスタンド前でトラックにプラカードを展示して、各集団席に戻る。
- ◆行進順序 第1、2、3、4集団の順
- ◆ハイヒール等での行進は禁止

8 プラカードコンクール

(1) 出品・審査・展示

- ① プラカード出品者は、入場行進（10:10）に必ず参加し、持参したプラカードを行進後、各集団前トラックに展示する。
- ② プラカード出品者は、事前登録（所定の用紙で）が必要
登録の無い場合は、審査の対象とならないので、ご注意ください。
- ③ プラカードには、組合名を必ず明記する。また、当日配付するエントリーナンバーカードを貼り付ける。
- ④ 審査は入場行進時に来賓が行なう。

(2) 表彰

グランプリ	1本（賞金5万円）	銅	賞	7本（賞金1万円）	
金	賞	2本（賞金3万円）	努力	賞	15本（賞金5千円）
銀	賞	3本（賞金2万円）			

9 花いっぱい運動抽選会

	当選本数
1等 労福協友好の旅	全県で10～12本
2等 1万円相当の賞品	県中央で30本程度
3等 3千円相当の賞品	県中央で50本程度

10 ラッキーナンバー抽選

当日参加者に配布するプログラムに抽選番号を印刷。100名に景品が当たる。
当選者は集会終了後、景品受取所（8ページ）で景品を受け取る。

11 福祉・ボランティア関係の取り組み

「新潟市中央福祉会」の皆さんがクッキーや縫いぐるみ、手芸品等を正面出入口で販売します。

12 弁当・酒類等の販売

「にいがたユニオン」が、①弁当、②酒類等の予約販売をする。
別紙「注文票」で4月13日（金）までに予約すると、メーカー当日の朝、会場で受け取れる。

13 会場清掃

◆ごみ集積場所は、2カ所（7ページ）

◆ごみは、分別してお出し下さい。

- ①普通ごみ ②段ボール ③プラスチック、ビニール類
④缶 ⑤ビン

〈弁当の例〉 残飯類、割り箸は、①普通ごみ

容器は、③プラスチック、ビニール類

分別していないと、受付できません。

◆各組合で責任を持って処理してください。

14 集団編成

第1集団

◎自治労、○国公総連、日教組、全水道、関信国税、政労連、国交職組、
その他公務員関係組合

第2集団

◎JP労組、○サービス・流通連合、自動車総連、UIゼンセン同盟、情報労連、
電機連合、全労金、フード連合、労済労連、日放労、新潟地協各支部、
新潟日報関連組合、亀田郷土地改良区労組、その他連合未加盟中立組合

第3集団

◎JAM新潟、○電力総連、JEC連合、基幹労連、紙パ連合、全国ガス、
日軽新潟労組、高齢協、政党、日農、その他関係団体

第4集団

◎交通労連、○全自交労連、JR総連、運輸労連、海員組合、JR連合、
特別参加組織、にいがたユニオン

（◎印は責任組合）

15 その他

(1) 雨天決行

(2) 注意事項／各組合で参加者に徹底してください。

- ① メーカー会場内における文書配布は、実行委員会が許可したもの以外は認めない。【当日配布物は4月20日(金)までに実行委員会事務局（連合新潟FAX025-281-7556）へ送付し、許可を必ず得る。】
- ② 会場に駐車場はありません。また周辺も交通渋滞を引き起こすのでマイカーでの参加は不可。組合用務の車には「駐車許可証」を発行するが、「許可証」のない車は一切駐車できません。（バスまたはJRを利用する。バス：新潟万代口発—中央環状川岸町経由—県庁行「競技場前」下車徒歩1分、JR：新潟駅発（JR越後線）「白山駅」下車徒歩7分）
- ③ 式典の入場行進以外では、競技場のトラックに入らない。
- ④ 指定された箇所（2ヶ所のトイレわき）以外は禁煙とする。

デモ行進コース

Bコース集合場所：多門川公園

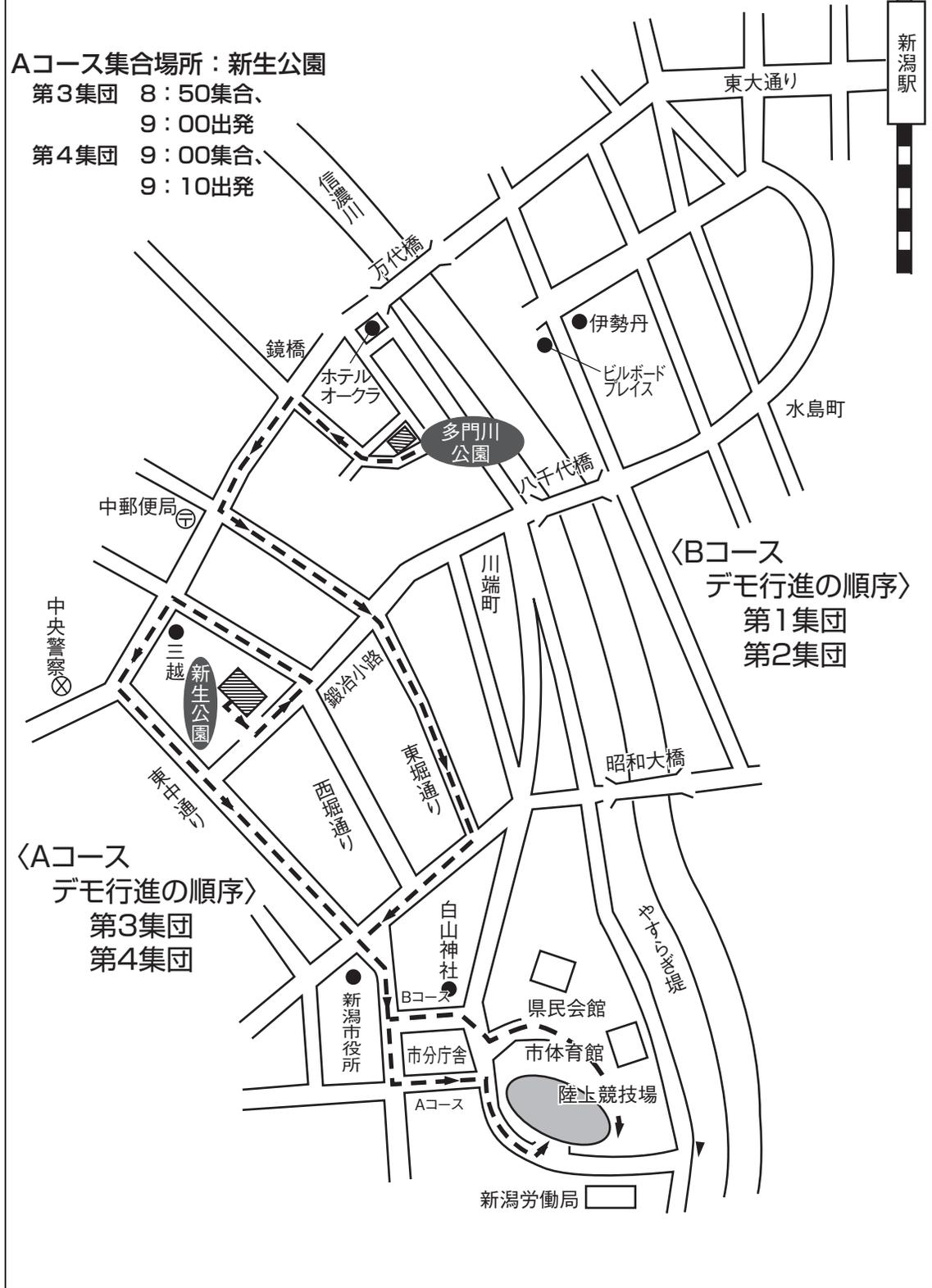
第1集団 8：50集合、9：00出発

第2集団 9：00集合、9：10出発

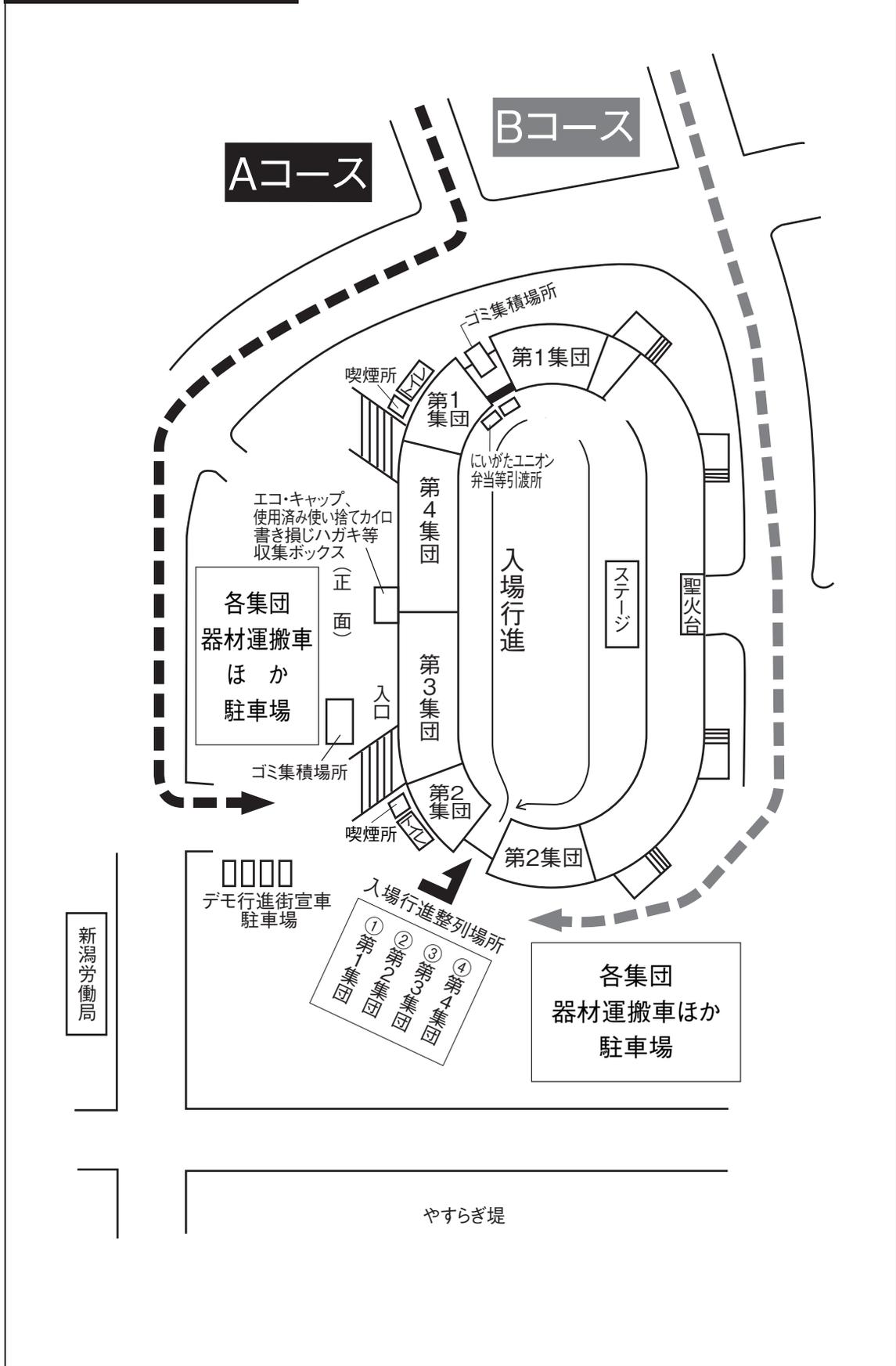
Aコース集合場所：新生公園

第3集団 8：50集合、
9：00出発

第4集団 9：00集合、
9：10出発



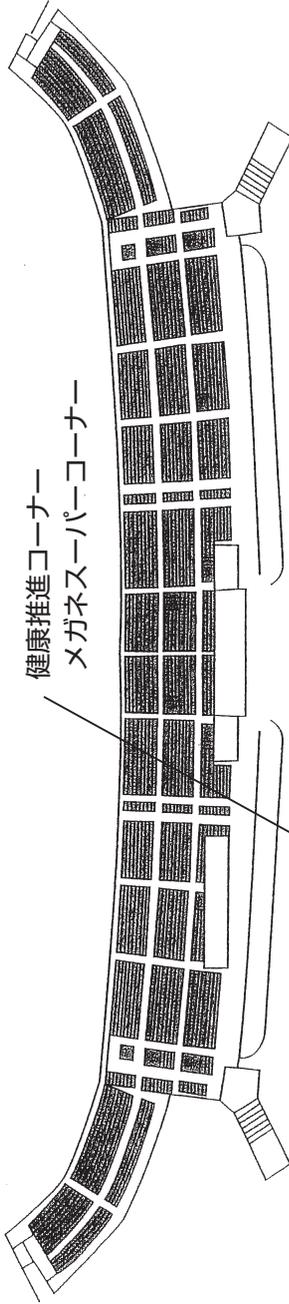
会場全体見取り図



会場屋内見取り図

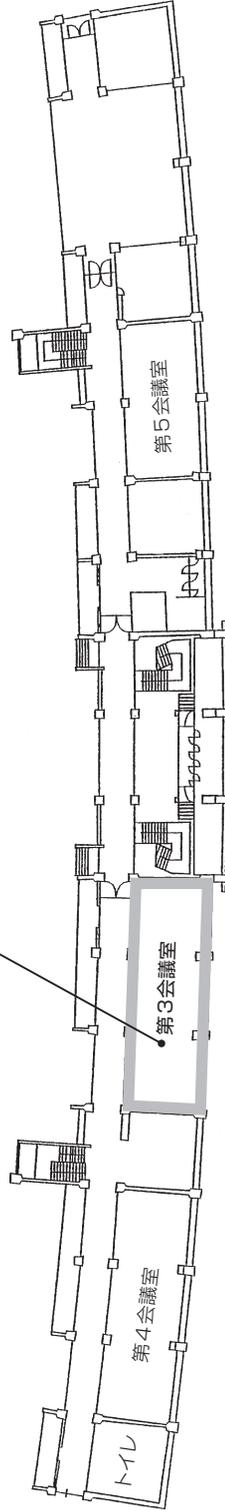
ワールド

メインスタンド

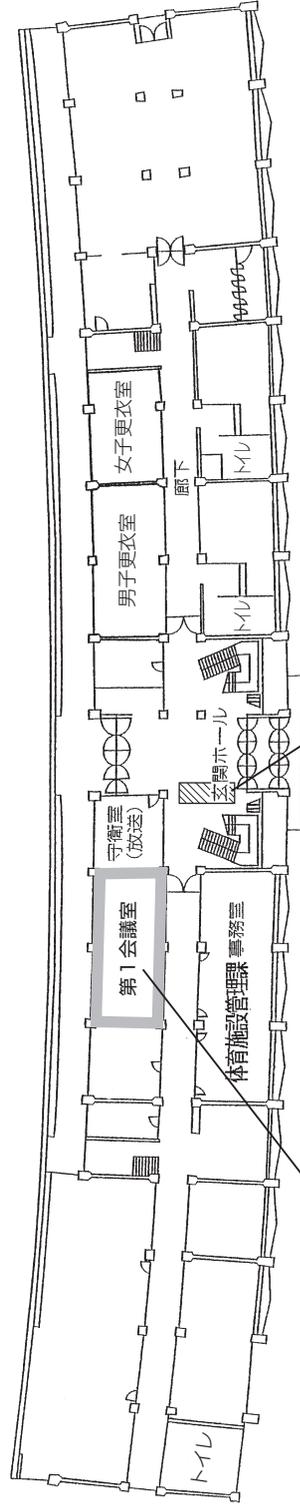


3F
観覧席

2F



1F



ラッキーマンバー景品受取場

親子deものづくりコーナー

エコ・ボランティア企画

～エコキャップ・書き損じハガキを集めて世界の子どもたちを救おう！～

① エコキャップ（ペットボトルキャップ）の収集

ゴミとして焼却すればキャップ400個で3,150gのCO₂が発生。

キャップ800個（約2kg）がワクチン1本となり、1人の子ども命を救えます。
世界の子どもたちにワクチンを届けましょう！

ペットボトルのキャップであれば、大きさの制限なし。ケチャップやソースなどの容器の蓋を集められる場合は、食品が付着していると異臭が発生することもあるので、簡単に洗浄して下さい。なお、金属の蓋は必ず除外して下さい。

※イベント等で使用のカラーズプレーで塗装したキャップは不可
（リサイクルできません）

※紙のシール（値札・キャンペーンシールなど）、セロハンテープは
取り除いて下さい。



詳細は、NPO法人 エコキャップ推進委員会ホームページ（<http://ecocap007.com/>）をご覧ください（ホームページからチラシをダウンロードできます。組合掲示板等にご活用下さい）。

② 書き損じハガキ、未使用ハガキ・切手の収集

- (1) 汚れてしまったハガキ（しみ、住所の書き間違いなど）
- (2) 余ったハガキ（過去のものも含む印刷しすぎた年賀状など）
- (3) 未使用切手（消印がないものであればOK）をユニセフ、ユネスコなどに寄付します。

例えば、ハガキ25枚で貧しくて学校に通えない子どもたちへの1人分の奨学金提供
ハガキ70枚で最貧困層家族への1ヶ月分の支援金提供
ハガキ1000枚で井戸一基の設置ができます。



③ 使用済み使い捨てカイロの収集

使い捨てカイロの中身（鉄と炭素）にクエン酸を混ぜるとクエン酸鉄になります。
クエン酸鉄は腐植酸鉄（栄養ミネラル）とほとんど同じ機能をもっています。これを海に放流することにより、水質浄化や藻場を再生できます。

①②③はメーデー当日会場にお持ちいただき、9:00～13:00までの間、正面入口脇の収集ボックス（10ページ）で回収します。なお、県中央メーデー参加以外の構成組織・単組の取り組みも大歓迎。その際は、4月27日までに県中央メーデー実行委員会事務局（連合新潟）へお送り下さい。

④ やすらぎ堤清掃（9:15～9:30）

GWに向け、メーデー開会前にやすらぎ堤【昭和大橋～陸上競技場サブグラウンド前（下記）】の清掃を行います。回収したゴミは会場駐車場のゴミ箱（下記）へ

集合時間	9:10
集合場所	やすらぎ堤 昭和大橋下（スタッフが対応します）
参加者	各集団10人程度
その他	軍手・ゴミ袋は事務局で用意



⑤ イベント（11：15～11：45）

「親子パン食い競走」

コースの途中に吊してあるパンをくわえて親子一緒にゴールする。

「どちらもパワフル！大玉Go！！」（集団対抗大玉送り）

白組（第1集団・第4集団）、紅組（第2集団・第3集団）に別れて競います。

⑥ 親子 de ものづくり

（1F 第1会議室 1回目10：30～ 2回目11：30～ 対象：小学生まで）

モーター工作／ペーパークラフトのキットを使って、親子でものづくりの楽しむ整理券が必要となります。（正面前の受付テントでもらってください。必ず親子でご参加下さい）

⑦ その他の企画

◆健康推進コーナー（2F 第3会議室）

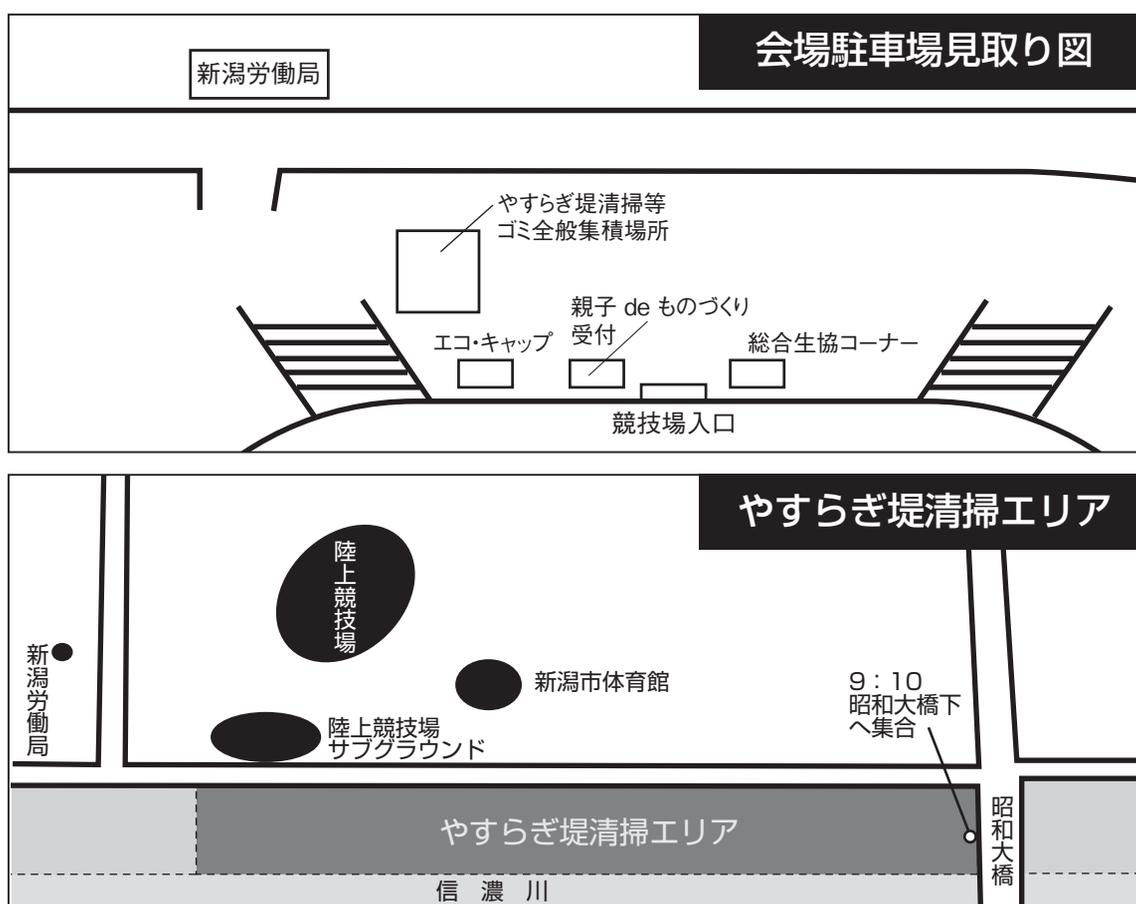
今年も新潟産業保健推進センターのご協力で開設します。

◆メガネスーパーコーナー（2F 第3会議室）

検眼、メガネクリーニング

◆東日本大震災募金活動を行ないますのでご協力下さい。

募金は「あしなが育英 東日本大震災・津波遺児支援」へ寄付します。



祝 第83回新潟県中央メーデー

無料お試し
キャンペーン

クルコ
KurūCo



総合生協の宅配

☎ 0120-025-261

人と人 自然と食卓 つなげます

総合生協

検索



はたらく人の、
生活応援バンク
R ろうきん

おかげさまで本年創立60周年を迎えます。

ありがとう60年

60th
anniversary

さらなる飛躍のために

全店一斉開催

毎月1回
日曜ローン相談会

お近くの〈ろうきん〉でお待ちしております!

県内5カ所

ろうきんローンプラザは
毎週土曜・日曜も
ローン相談ができます。

新潟県労働金庫

☎ 0120-191-880
(平日9:00~17:00)

新潟ろうきん

検索

